

# 研究成果 しおりに

岡山理科大  
社会情報学科  
書店で無料配布

岡山理科大(岡山市理大町)の総合情報学部社会情報学科は、クイズ形式でミニ知識を紹介したしおり「社会情報の！」を作り、同市内の書店で無料配布している。研究成果を基に、少子化が進む中で大学に関心を持つ

てもらうのが狙い。同学科は「研究の面白さをPRできたら」としている。全部で四種類。馬上で刀を持つ武者が描かれたしおりでは「軍記物に登場する武者の姿と違う部分は」と出題。レジ袋の

岡山市内の書店に置かれた岡山理科大総合情報学部社会情報学科のPRしおり



写真を掲載したものは「日本で一年間に消費される枚数は」と問いかける。裏面に答えと解説があり、さらに詳しい説明へと続く同学科ホームページ

ージのアドレスも記載している。

問題は教職員が最近二、三年の卒業論文や授業中の話題から、一般人に興味を持ってもらえるような内容を厳選。イラストや写真で目を引くデザインにし、四万枚作った。

理系のイメージが強い同大にあって、社会情報学科は法律や経営、歴史

など文系科目が学べる。学科長の森裕一教授は

「幅広い学問に対応できる大学の懐の深さ、学ぶことの楽しさを知ってもらえるのでは」と自信を見せている。今後は問題を変え、希望する書店の相談にも応じる。問い合わせは同学科(086-256-8003)。

(角南邦彦)